

平成27年9月14日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

日本女子大学文学部で寄付授業(2015年度後期)を開講 ～ 当社創業者の一人「広岡浅子」の生涯や関連史料などから学ぶ2科目を新設～

T & D 保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）は、明治から大正にかけて活躍した実業家「広岡浅子」が創立に関わった「日本女子大学」において、文学部 2015 年度後期科目として、寄付授業（在学生向け講義・演習の2科目）を開講することとなりましたので、概要をお知らせします。

女子教育に心血を注いだ「広岡浅子」は、命の重さに想いを馳せ、当社を創業した人物でもあります。当授業は、ともに浅子の想いを受け継ぐ同大学と当社の協力により、開講に至ったものであり、同大学での研究も兼ね、次年度以降も継続して実施する予定です。



広岡浅子（1849～1919）

< 正式科目名・概要 >

大同生命保険株式会社 寄 附 授 業 講 義	・ 広岡浅子の生涯をたどりながら、当時の女性をとりまく日本社会の状況がどのようなものだったかを知り、幕末から明治・大正期の女性観、関連諸制度などに関する知識を学ぶ。
大同生命保険株式会社 寄 附 授 業 演 習	・ 日本女子大学成瀬記念館に収蔵されている広岡浅子関係の書簡の解読を中心に関連史料などを用いながら、浅子と成瀬仁蔵（日本女子大学創設者）との関係を明らかにし、社会構造など歴史的意味を理解する。

（ご参考）

1. 日本女子大学 (<http://www.jwu.ac.jp/sp/>)

「日本女子大学」は、明治34年に“日本で最初の総合的な女子高等教育機関”として「成瀬仁蔵」により創立（当時の名称は「日本女子大学校」）されました。

創立以来、女子を「人として」「婦人として」「国民として」教育するという建学の精神を受け継いでいます。また、成瀬の残した「信念徹底」「自発創生」「共同奉仕」の「三綱領」を守り、自ら「判断」「決定」「実行」する力を身につけ、社会に貢献できる人物を養成するために「自学自動主義」のもとで女子教育に取組み、幅広い分野で活躍する多くのリーダーを輩出しています。

現在、自らの姿を示すタグラインとして“Bloom as a leader.”を定め、国際的視野をもって、社会をリードする女性を育成するため、全学的な体制のさらなる充実に取組んでいます。

2. 日本女子大学と広岡浅子 (<http://www.daido-life.co.jp/110th/memorial/exhibition/>)

「広岡浅子」と日本女子大学校の創立者である「成瀬仁蔵」との出会い、明治29年のことでした。当時は、さまざまな面で男女の不平等がみられ、女子教育に対する一般の理解も、きわめて低い時代でした。そのような中、実業家として活躍していた浅子は、熱心な教育者であった成瀬の訪問を受け、女子大学校創設の必要を説かれます。

成瀬の理念に共感した浅子は、すぐさま女子大学校の創立発起人として手を挙げ、創立準備費用を支援。また、成瀬とともに、政財界の有力者たちに働きかけて協力をとりつけるなど、創立へ向けて精力的に活動しました。開校後もたびたび来校し、成瀬校長らの講義を受けたほか、学生たちと交流を深めたといわれています。

以上